

保険証廃止 24年秋

政府 マイナンバーカード押し付け

河野太郎デジタル相は13

強制するもので。

→関連②④⑤面

日の記者会見で、マイナンバーカードと健康保険証の一体化を前倒しするために「骨太の方針」でも「保険証の廃止廃止を目標とする」と打ち出している。また、「2024年度秋に現在の健康保険証の廃止を目指す」と表明しました。誰もが使う健康保険証の機能を取りて「廃止を目指す」同カードに一本化することを法律上「任意」とされてきたカードの取得を事实上で行っています。

政府は6月の「骨太の方針」でも「保険証の廃止廃止を目標とする」と打ち出している。また、「2024年度秋に現在の健康保険証の廃止を目指す」と表明しました。誰もが使う健康保険証の機能を取りて「廃止を目指す」同カードに一本化することを法律上「任意」とされてきたカードの取得を事实上で行っています。

マイナンバーカードについで、政府は来年3月末までにはほぼ全国民に行き渡る大2万円分付与するマイナーポイントなどで取得を誘導しましたが、今回は具体的時期を明言。また「原則」が「たずねる質問が相次ぎます」たが、河野氏は「(カード)への一本化」を理解いたしましたが、今回は具体的時

期を明言。また「原則」が「たずねる質問が相次ぎます」たが、河野氏は「(カード)への一本化」を理解いたしましたが、今回は具体的時

期を明言。また「原則」が「たずねる質問が相次ぎます」たが、河野氏は「(カード)への一本化」を理解いたしましたが、今回は具体的時

期を明言。また「原則」が「たずねる質問が相次ぎます」たが、河野氏は「(カード)への一本化」を理解いたしましたが、今回は具体的時

年に本格運用が始まりましたが、使うための登録をした人は全人口の約2割にすぎず、専用のカードリーダーを設置した医療機関や薬局は約3割にとどまっています。政府が決めた来

年4月からのシステム導入

の原則義務化にも医療関係団体から撤回を求める声があがっています。

同カードに対しても、指紋の1000倍ともいわれる本人識別機能を持つ顔認証データを行政機関が網羅的に把握することによるプライバシー侵害の危険性など専門家からもまた問題点が指摘されています。

19/14赤旗

取得強制は違憲・違法

口弁連情報問題対策委員会副委員長

水永誠一弁護士

河野太郎デジタル相

は会見で「マイナンバーカードと健康保険証の一体化」に向けた取り組みを前倒しするため、2024年秋に現在の保険証の廃止を図ることを打ち出しました。

この方針は、これまで政府がいつてきただ、「原則廃止」ではなく「廃止」だというのであります。記者からマイナンバーカードを取得した河野太郎デジタル相に

か認めないとどう強権的な方針です。現行の健康保険証の廃止は、実質的なカード取得の義務化につながります。

金曜では「前倒し」という言葉が国立しまして。国が考える「利

の申請にもどりきカードを交付すると「任意取得の原則」を定めていますが、現行法に反するのではないかでしょ

うか。しかも国民にカードの取得を強制するといふからか、逆に権利侵害になると思いま

す。そもそも政府は、マイナンバーカードはデ

かという質問に「しっかり広報をやる」の一本やりで、まともに答えていません。マイナ

ンバーカード保険証しか認めないとどう強権的な方針です。

金曜では「前倒し」となるほど、憲法違反になると感じます。

そもそも政府は、マイナンバーカードはデ

ジタル社会のパスポートなので、国民全員が持つのが当たり前の法律)は、17条(住民

の権利)や「データの利用活性」どころに前倒し、「プライバシーの保護」については一

言も書わないのもわかることです。

本来は、プライバシ

保険証「廃止」は強権的

政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律)は、17条(住民の申請にもどりきカードを交付すると「任意取得の原則」を定めていますが、現行法に反するのではないかでしょ

うか。しかも国民にカードの取得を強制するといふからか、逆に権利侵害になると思いま

す。任意取得の原則を百八十度転換し「国が決めたからマイナンバーカードを持って」となるわけで、それ自体が大転換ですし、たとえ法律を変えたとしても、憲法上の問題に発展していくと思いま

(07/14 金曜)

必要ない「一本化」

マイナンバーカード

制度の不備 現場の負担に

自治体情報政策研究所代表

黒田充さん

マイナンバーカードは健康保険証なども持たせるなどは導入時から検討されており、政府などでは計画通りの保険証化(資格確認)になります。

しかし、必要性は全くありません。現行の制度に「不便だ」「困っている」という声があるのでしょうか。無駄な「一寸公共事業」で

医療の現場も患者も無視

東京保険医協会副会長

吉田章さん

ナンバーカードが必要になります。法律上カードの取得は「任意」ですが、これを事実上踏みにじり取得を望まない人にも強制することになります。河野太郎

データセンターと交信するシステムを用意します。今、対応できている医療機関は全体の2割といわれています。

シスチム導入にかかる費用は国の補助金ではありませんが、インクコストは補助の対象外です。国はもう

政府は、現行の健康保険証の2024年秋の廃止を目指し、マイナンバーカード化するという方針を突然出してきました。医療現場の実情も患者さんの心地や無視した結果でわざやくちやな政策です。

患者さんは医療機関を受診する際、マイナ

の電子証明書を読み取り、認証システムを

導入するにかかる費用は、個人情報を取

り出す「鍵(キー)」で個人情報を入ったア

24年に廃止し、マイナンバーカードに一本化する方針を表明(2月)しました。識者に問題点を質きました。

本化する方針を表明(2月)した上での

イルも増えたことになります。大丈夫なのでしょうか。

マイナンバーカード

を無くした時の不安感され、電子証明書が使われています。証明書は、ネットワークを通じて行政機関のコンピューター(サーバー)から個人情報を取り出す「鍵(キー)」です。

運転免許や医師などは、国家資格の証明などを同じ方法で計画されています。マイナンバーカードで証明できる「一寸公共事業」で

は運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

マイナンバーカードで証明できる「一寸公共事業」で運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。マイナンバーカードで証明できる「一寸公共事業」で運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

運転免許や医師なども同じ方法で計画されています。

は運転免行に一ヵ月ほどかかります。その間の受診は、臨時の保険証を発行する必要があります。この制度の不備の穴埋めを現場が負担するようになると心配なことがあります。

とマイナンバーカードは運転免行に一ヵ月ほど

かかります。その間の受診は、臨時の保険証を発行する必要があります。

か。制度の不備の穴埋めを現場が負担するようになると心配なことがあります。

とマイナンバーカードは運転免行に一ヵ月ほど

かかります。その間の受診は、臨時の保険証を発行する必要があります。

か。制度の不備の穴埋めを現場が負担するよう

かかります。その間の受診は、臨時の保険証を発行する必要があります。